

●新刊図書紹介 (☆はピックアップ図書)

図 書 名	著 者	出 版
選 挙 関 係		
☆ 有権者に伝わる！選挙ポスター 視覚伝達デザイン学の先生が教える選挙ポスター制作術	苅谷 知治	国政情報センター
地方選挙の手引 平成26年	選挙制度研究会	ぎょうせい
選挙運動違反の警告&検挙実例集	国政情報センター	国政情報センター
議 会 ・ 地 方 自 治		
国会議員要覧 平成26年10月版	国政情報センター	国政情報センター
☆ 地方議会運営事典 第2次改訂版	地方議会運営研究会(編)	ぎょうせい
地方自治小六法 平成27年版	地方自治制度研究会	学陽書房
そ の 他		
☆ 和歌浦 昭和初期再現マップと資料	米田 頼司(編)	米田 頼司
やさしいデザインの教科書	瀧上 園枝	エムディエヌコーポレーション
配色イメージ手帳 色選びの基本とセンスが身につく！	桜井 輝子	ナツメ社
デザイン&レイアウトの見本帳	オブスキュアインク	エムディエヌコーポレーション
昭和天皇実録 ※この資料はCDで保管していますので、閲覧を希望される方は 図書室受付までお越しください。	宮内庁	宮内庁

discovery wakayama

初代 和歌山市長 長屋 喜弥太(ながや きやた) (1838~1897)

明治22年(1889)5月、長屋喜弥太が初代市長に選任されました。

天保9年(1838)、紀州藩家臣の長男として生まれた彼は、小さいころから武術に長け、天誅組の乱の鎮圧や第二次長州戦争に加わり、明治2年(1869)には和歌山藩歩兵連隊長となりました。廃藩後は兵部省に入って陸軍少佐となり、西南戦争の際には参謀を務めた人物でもあります。

明治8年(1875)、福沢諭吉の慶応義塾を卒業し、中井芳楠(なかいほうなん)を中心に和歌山で私立英学塾「自修社」を創立。また、明治13年(1880)には、徳義社(土族の困窮者に対する救済と、土族の子弟教育のために設立された団体)の社員総代に選出されました。

市長となってからは、幼稚園を開園し、学校を増設、また婦人会を起こすなど様々な方面で市民のために尽力しました。しかし、明治30年(1897)在任中に心臓麻痺で死去。59歳の生涯を閉じました。

元土族のために尽くし、教育にも熱心であった長屋。義理堅く熱い人であったことが想像されます。亡くなったのち、親交のあった人々から、彼の顕彰碑を建てたいという趣意書が出されたという事実からも、長屋の人柄が垣間見えます。

☆当時の市長の選出方法は・・・？

現在のように公選ではなく、市会から3人の候補者を推薦し、その中から内務大臣が1人を選び、天皇に上奏して認可を得るという仕組み。
また、市長の任期も今とは違い、6年とされていました。(明治44年(1911)の市制町村制改正で任期4年となりました。)



岡公園にある顕彰碑